

(別紙4(2))

事業所名 グループホームよつ葉

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 10 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	引き続き「おいで」「ダメ」などの言葉遣いが目立っている。また、利用者と一緒に考え、行動することができていない。プライバシー、尊厳を守ることは基本的なこと。それを再確認する必要がある。	介護における基本的姿勢を確認する。	職員研修をする。毎月のミーティングで意思確認	12ヶ月
2	37	その人らしい生活とは口にするものの、現状は職員優先になっている日もある。一人一人の行動で、利用者の生活関わることを自覚知る機会、勉強会を持つことが大事。	利用者の自己決定することができる	勉強会の実施 利用者の担当を決める	12ヶ月
3	23	一人一人の思いや意向をもう少しじっくり確認し、その思いを職員全体で把握することが必要。	利用者の一人ひとりが望む生活とこれまでの生活を把握し、実践する	利用者さんの過去の生活や、現場の様子を確認し、朝の申し送りや、ミーティングで話し合う。また、現場の行動はどこからくるものなのか？などを考える視点を養う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。